

令和3年11月20日

高等専門学校長
高等学校長 様

山口県高体連バレーボール専門部
部長 村山 晋一
(公印省略)

令和3年度山口県高等学校バレーボール新人大会兼山口県体育大会バレーボール競技(高校の部)
第30回中国高等学校新人バレーボール大会山口県予選会のご案内

記

- 1 主催 山口県高等学校体育連盟・山口県体育協会
 - 2 主管 山口県高体連バレーボール専門部
 - 3 期日 令和4年1月15日(土)・21日(金)・22日(土)
 - 4 場所 山口市・防府市
 - 5 会場 1/15 男子 ソルトアリーナ防府(メイン3面)
女子 維新大晃アリーナメイン(4面)
維新大晃アリーナレクチャー(2面)
ソルトアリーナ防府(サブアリーナ2面)
1/21 男女 維新大晃アリーナメイン(4面)
1/22 男女 維新大晃アリーナメイン(4面)
 - 6 競技方法 1日目 トーナメント戦(ベスト8まで)
2日目 トーナメント戦(ベスト4)、1部・2部リーグ戦
3日目 1・2部リーグ戦(入替戦あり)
- ※今大会の上位4チームが、2月12日(土)～14日(月)に広島市で開催される中国新人大会に出場できます。
- 7 大会使用球 男子:モルテン(V5M5000) 女子:ミカサ(V300W)

8 参加条件・感染症防止対策など

(1) 新型コロナウイルス感染拡大防止対策として以下のことを遵守できる者。

- ① 発熱や風邪症状、咳・痰・胸部不快感、強いだるさや倦怠感のある者、および味覚嗅覚を感じない症状がある者は、参加を取りやめること。
- ② 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合は参加を取りやめること。
- ③ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合、あるいは14日以内に感染者との接触や濃厚接触者と特定された者も参加を取りやめること。
- ④ 大会参加者に感染が判明した場合には、参加者名簿を関係機関に公表する必要があることを了承のこと。
- ⑤ 保護者が参加に同意し、所属校長から許可を得ること。

参加者は保護者の「同意書」(様式1)を各校校長に提出し、「校長証明書」(様式2)と合わせて顧問が各会場の本部へ提出のこと。

- ⑥ 大会参加者、並びにチーム関係者は、大会当日(各日)、「参加者シート」(様式3)及び「体調チェック表(試合当日朝)」(様式4)を記入し、顧問を通じて各会場の本部へ提出のこと。
- ⑦ 大会終了後、2週間以内に感染が判明した場合には、速やかに大会主催者(専門委員長・地区委員)に連絡をすること。その際、濃厚接触者を特定できるよう、「行動歴記録シート」(様式5)を大会2週間前から、記録しておくこと。(大会終了後1か月は顧問がシートを保管しておくこと。)

(2) 本大会は、令和3年度山口県高等学校バレーボール新人大会山口県予選会兼山口県体育大会バレーボール競技(高校の部)の開催要項および公益財団法人日本バレーボール協会の「バレーボール競技における大会等再開に当たっての基準と再開後の開催時における感染拡大予防のための留意点をまとめた JVAバレーボールガイドライン(R2 7/7 更新版)」を基本にして、新型コロナウイルス感染防止対策として以下のことを行う。

- ① 全試合、別に定める条件 (⑩)により観覧者の入館を認めます。
- ② コロナ以前の大会に近い形で実施しますが、勝ち残っていくと体育館の滞在時間が長くなりますので、選手の健康管理には各チームで十分ご留意下さい。また、各コート第3試合以降のチームの入館時間を、1・2試合目のチームの入館とはずらす予定でいます。また、寒い時期の大会となりますので、試合間の観覧席での待機を可能にする予定です。なお、観覧席の座席を試合中のチーム関係者が座席に座って観覧できるようご配慮いただけると助かります。詳細は組み合わせ抽選終了後HPに掲載いたしますのでご確認下さい。

- ③ セット間・試合終了後はベンチの消毒を行いますので、当該チームはご協力願います。
(2F観覧席も、試合終了後は使用者が消毒をお願いします。消毒スプレー・ふき取り用ペーパー・ゴミ袋などはチーム引率教員からお渡しします。使用後の消毒スプレーは返却、ゴミは持ち帰りをお願いします。)
- ④ 整列時の選手間握手は行わない。(キャプテンによるトスの時も握手はしない) 試合中の選手は、手のひらを合わせる行為や同類のハイタッチを避け、グータッチや肘タッチに代えること。また、マイボトルやマイタオルの使用を徹底すること。
- ⑤ 開閉会式は行わない。表彰については、当該チームの代表者1名(もしくは、必要最小限の人数)に対し大会役員が指定場所にて内容を簡略化して行う。
- ⑥ すべての参加者は、マスクを正しく着用すること。(試合中の選手はその限りではありません)
- ⑦ 試合中、ベンチメンバー(補員を含む)は準備されたイスにできるだけ座るようにすること。アップが必要な選手はアップをしてもよいが、アップゾーンが密にならないよう努めること。
- ⑧ ベンチメンバーや部員の応援は拍手のみとし、マスク越しに大きな声を出さないよう努めること。チームの観覧者もマスク着用の上、拍手のみの応援とさせていただきます。
- ⑨ 各試合会場では、体育館入口付近・周辺通路・階段・2階通路および待機スペースなどが十分な広さをもたないところもあるので、お互いに譲り合いながら通行・使用し、密を避ける行動をすること。また、2階通路や観客席での部員の観戦時には(座席がある会場では着席する)、お互いの距離を十分とること。
- ⑩ 大会1日目について、全会場全試合当該チームの観覧者の入館を1チーム最大14名まで認めます。(各家庭1名。ユニフォームを着てベンチに入る選手と同数とします。)ただし、事前に観覧者名簿(氏名と緊急連絡先の記載あり)を提出していただいた方に限ります。また、ベンチ入りできないバレー部員や3年生部員は、前述のチームに定められた観覧者数(最大14名)に含みません。大会2・3日目は、1チーム当たりの観覧者数を1日目より増やすことを検討しています。詳細は大会開催2週間前までに感染状況等を踏まえ検討・決定しHPに掲載いたします。なお、企業、大学関係者、報道関係者、学校管理職などの観覧については、専門委員長にご相談下さい。観覧者はマスクの着用を必ずお願いいたします。観覧者名簿の様式は、組合せ抽選終了後専門部HPにアップしますのでダウンロードして御利用・御提出下さい。
- ⑪ その他(財)日本バレーボール協会の出している『感染防止策チェックリスト(主催者向け)』に準じて、大会運営を行う。

- 10 申込方法 参加条件などを十分ご理解のうえ、参加申込書とMRSのチーム一覧表を各地区委員宛にメールで申し込んでください。

※参加料500円については、大会当日に試合会場で徴収いたします。

11 その他

- (1) 今後の感染状況によっては、参加条件の変更（部員の入館人数の制限など）や有観客から無観客試合への変更や競技方法の変更、あるいは大会自体が中止となる可能性もあります。大会直前までに（大会中も）チームへの連絡などHPに掲載していきますので、注意して御覧下さい。
- (2) 当日は別紙「大会出場にあたっての提出書類=8の(1)⑤・⑥」(様式1・2・3・4一式)を御記入の上、御参加ください。
- (3) 大会中は、感染症防止対策に御協力いただきますようよろしくお願い申し上げます。
- (4) 各チーム試合球は2球準備する。試合は4ボールとし、ラリー毎に消毒・拭き取りしたボールを使用する。ラリー後のボール回収や消毒・拭き取り作業はチームスタッフ・ベンチメンバーで行うこと。ボールの空気圧は計測しておくこと。
- (5) ボール以外の準備物として、ラインジャッジ用フラッグ、IF（記録）用筆記用具、コートワイピング用タオルを準備すること。
- (6) 大会を通して駐車場には限りがあります。各チーム内でできるだけ乗り合わせをしていただき、台数が多くなりすぎないような努力をお願いします。生徒の送迎で各会場内の駐車スペースに乗り入れることは可としますが、乗降のみとし、長時間その場に待機されることはご遠慮下さい。
- (7) 会場毎の制約がある場合は、それを遵守してください。大会直前に（大会中も）必要な情報をHPに掲載することがありますので御注意下さい。

12 問合せ先

〒759-4101 長門市東深川 427-2 tel 0837-26-0500 fax 0837-26-3646

山口県立大津緑洋高等学校大津校舎 山口県高体連バレーボール専門部委員長 吉川幸治